Panasonic

ASTERIA Warp導入事例

システムと拠点をつなぐ
製造業でデータ連携する
４つのユースケース

Panasonic

製造業の多様なシステムと拠点を、"つなぐ"アプローチ

製造業では、IoTセンサーや設備情報、品質データなど膨大な情報が日々生成されています。
しかし、これらは複数のシステムに分散し、統合的な活用が難しい状況です。
システム間の分断による情報の孤立、リアルタイム性不足で計画と実績に乖離、
データ品質のばらつきによる分析精度低下、外部連携の難しさとセキュリティ課題などといった課題を解決するには、
柔軟で拡張性のあるデータ連携基盤が不可欠です。

本資料では、製造業で「つなぐ」アプローチを実践し、業務改革を実現した事例をご紹介します。

Copyright © Panasonic Digital Co., Ltd.

目次

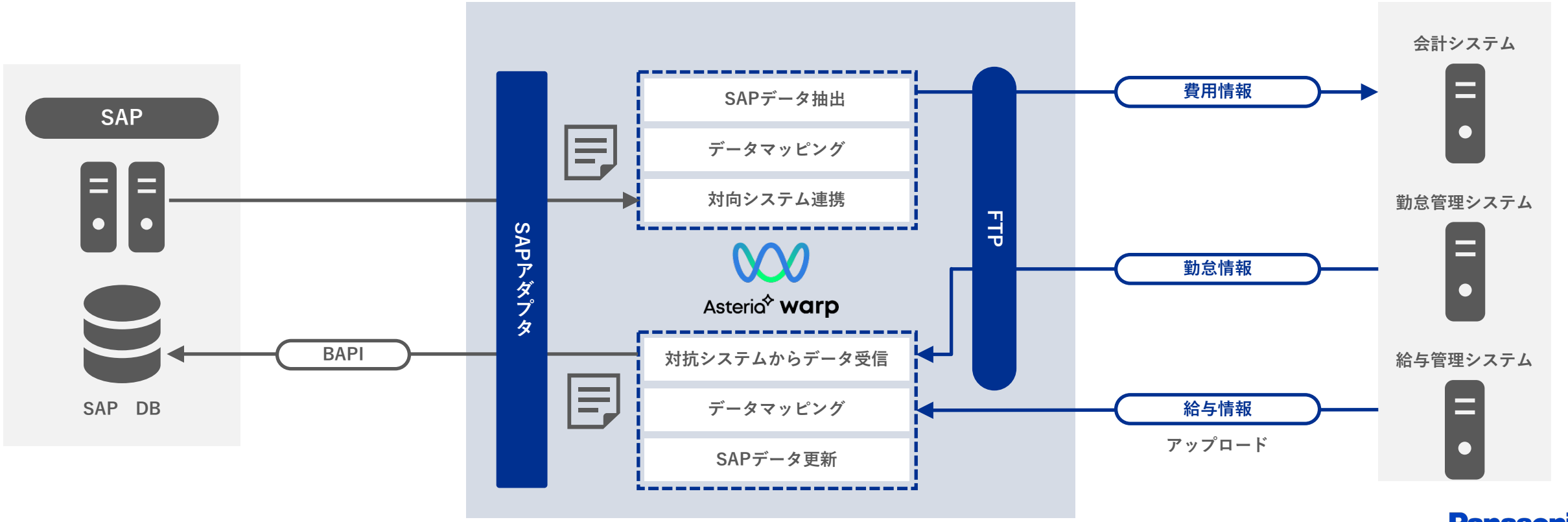
1. SAPを中心とした連携基盤の構築
2. EDIクラウドサービスとの連携
3. SAP機能の補完としての活用事例
4. ProActiveE2へのリプレイス時の活用事例

Copyright © Panasonic Digital Co., Ltd.

1. SAPを中心とした連携基盤の構築

SAP人事システムの導入時に、ASTERIA Warpを周辺システム統合基盤として採用し、約100システムとの連携を設計・開発・テストまで6ヶ月で実現。専用ミドルウェアは専門性が高くブラックボックス化の懸念があったため、内製可能で汎用性・機能面に優れるASTERIA Warpを選定しました。効果として、処理が見える化でき、運用コストを削減しました。

業種	製造業　大手
連携システム	SAP、会計、勤怠管理、給与管理 等(約100システム)
課題	SAPリプレイスにあたり周辺システムが複数あり開発の効率化が必要だった



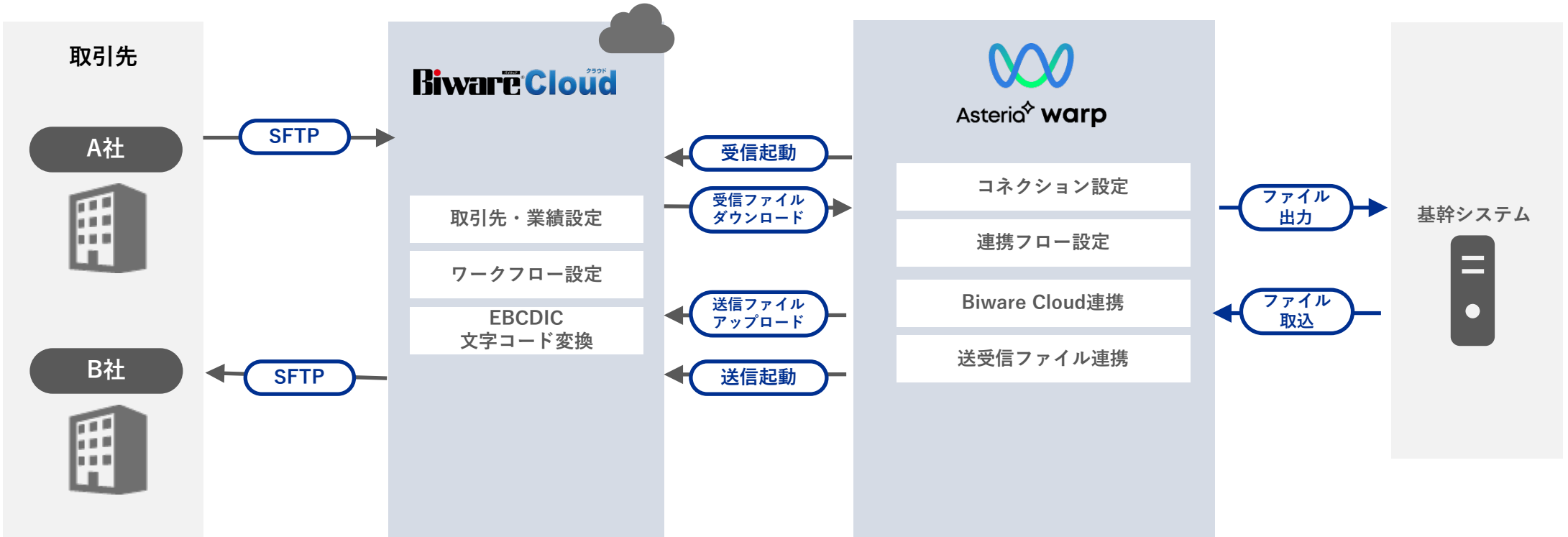
Copyright © Panasonic Digital Co., Ltd.

Panasonic

2. EDIクラウドサービスとの連携

ASTERIA WarpとEDIクラウドサービスを活用し、既存環境への影響を最小限に抑えながら拡張性を考慮したシステム構成をクイックスタートで実現。現行のファイル仕様を変更せず、ASTERIA Warpによる自動化で運用効率を向上させた。

業種	製造業　中小企業
連携システム	Biware Cloud、基幹システム(GROVIA)
課題	ISDN回線の停止に伴い、その代替のデータ連携が急務だった



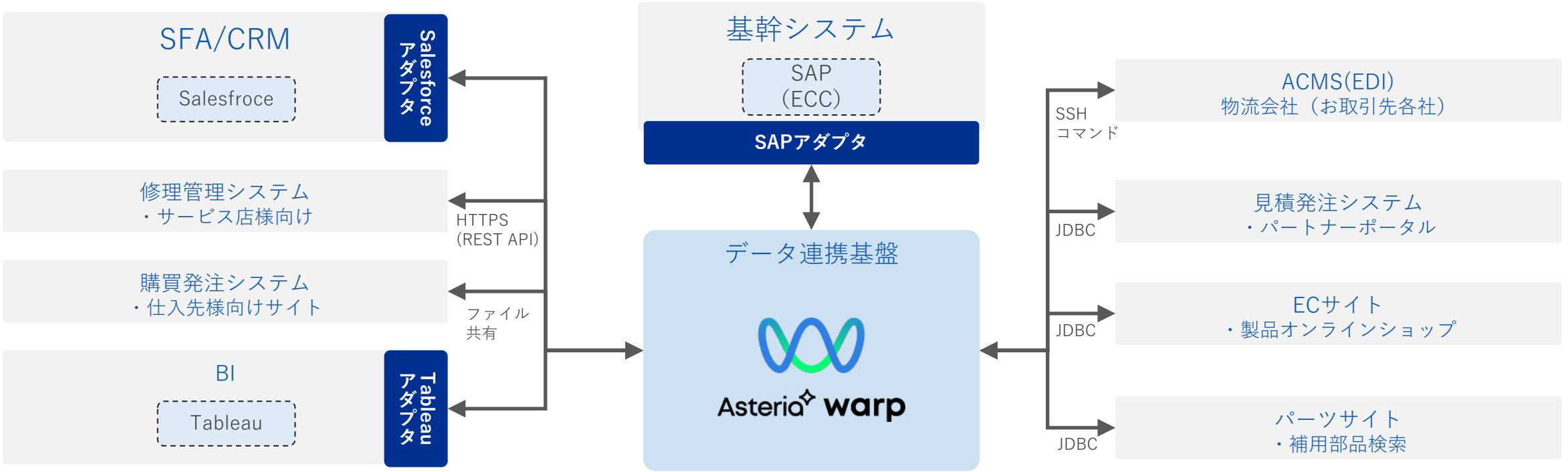
Copyright © Panasonic Digital Co., Ltd.

Panasonic

3. SAP機能の補完としての活用事例

SAPを継続利用し、不足部分を周辺システムで補って連携した例です。ASTERIA WarpでSalesforceや物流会社のEDI、ECサイトとつなぎ、**刷新コストと時間を大幅に削減。ペーパーレス化**と**業務スピード向上**を実現し、中堅企業に有効な最適化手段となりました。

業種	製造業（中堅）
連携システム	SAP、Salesforce、Tableau、ACMS(EDI)、個別システム
課題	ERP切替を検討したがマッチする仕組みがなかった SAP継続を検討するにあたり周辺システムとの連携が不可欠だった



Copyright © Panasonic Digital Co., Ltd.

Panasonic

4. ProActiveE2へのリプレイス時の活用事例

基幹システムリプレイス時にデータ連携基盤を活用。送受信・変換・エラー処理を共通部品化し、再利用性の高い設計を採用した結果、開発工数を**約30%削減**し、特定担当者に依存しない内製体制を構築。**拡張性の高いアーキテクチャ**により、**将来の業務拡大にも柔軟**に対応可能な基盤を実現しています。

業種	製造業　中堅
連携システム	ProActive、Tableau、eSalesManeger、JP1
課題	①開発業務の属人化により、担当者不在時の対応が困難 ②事業成長に伴う業務量の増加に対し、現行体制では柔軟な対応が難しい状況

Copyright © Panasonic Digital Co., Ltd.

パナソニック デジタル株式会社はASTERIA Warpのマスターパートナー

サービスをつなぐASTERIA Warp＋パナソニック デジタル株式会社の独自のEAIサービスによりお客様のデータ連携を支援致します

①独自テンプレート/標準ドキュメント
により開発期間の短縮

②豊富な支援メニューにより
お客様の内製化も合わせて支援

③実績・ノウハウがあるSEにて
導入・開発・運用各フェーズでアドバイス

ASTERIA Warp Partner Award

弊社はASTERIA Warpマスターパートナーの内
ASTERIA Warp 販売実績 **No.1**

◆Partner of the Year 受賞（2015・2016・2019・2023・2026）
◆Excellent Partner 受賞（2013・2020・2021・2024・2025）
◆Project Award 受賞（2020・2021・2025）

Copyright © Panasonic Digital Co., Ltd.

※「ASTERIA Warp」はアステリア株式会社の製品です

会社概要

会社名	パナソニック デジタル株式会社
本社所在地	■大阪 〒530-0053　大阪市北区末広町2番40号 Panasonic XC　OSAKA TEL：06-6906-2801（代表） ■東京 〒104-0061　東京都中央区銀座8丁目21番1号 TEL： 03-5148-5634（代表）
代表取締役 社長執行役員	阿部 裕
設立年月日	1999年2月22日
事業内容	情報サービス
資本金	1,040百万円
関連会社	松下信息系統（上海）有限公司

お問い合わせはこちら

Copyright © Panasonic Digital Co., Ltd.

Panasonic